

3337 **心模様：終着駅は始発駅になるか**

切れ味の悪い心模様。現実は悩み多き人生。いつまでたっても熟成されない人生。

状況の打開。一人旅は、久楽には修行。思い切って。

来年1月中旬まで、パリ行きを決断。期待して期待しない一人旅。

喜寿、旅行保険が高くなり、年齢を強く意識させられました。気持ちは若いつもり。

現実の厳しさ。寒さも厳しいと想像できるものの、どうなるか。

パリの地下鉄ではルーマニアの子供たちの窃盗が発生しているとの情報を得た。

昔のことだが、ジプシーの子供たちから逃げた体験があり、今も治安は悪いとのこと。

12月1月の一ヶ月、何もそんなところに行かなくても…

久楽には、人生や考え方、生き方に関しての気づきなど一人旅は得るものが多い。

12月8日、大阪から神戸へも足を伸ばした。神戸ルミナリエ。

日本は平和？そのもの？ 冷たい雨にもかかわらず、楽しんでおられる様子に見えた。

神戸大震災から23年が経過。人生いろいろ。思いもいろいろ。



夢ロマンと現実。氷雨ではなかったが冷たい雨。
いろいろ感じることも多かった。楽をしているは味わえない臨場感。
それぞれの分野で、頑張っている人も多い。



話が本題から逸れたが、2018年、京都とパリは姉妹都市60周年。
2012年パリでのカウントダウン、2013年お正月はパリだった。それ以来、日本の旅、
特に京都の横道裏道をママチャリで、同じ道を通らず。

身体と時間も、そろそろ真剣に気を配る領域に入ってきている。認めたくないし、
気持ちは負けないつもりだが、今回の旅の保険料が高くなった。
まず、何よりも無事に帰国できたら嬉しいのだが…

齢は経ても、それなりの人生の、新しい1ページが始められれば嬉しいのだが、
さてどうなりますでしょうか。人生に正解なし。
いつまでも不安定、安定の不安定、不安定の安定、という言葉もある。

そんな状況なので、ホームページの更新もできない。
フランスからお便りを出せるかもしれない。寒中お見舞いになるかもしれない。
現地の状況や先のことはわからない。未知だから面白い。

勝手なものの言いよう、どうかご容赦。
今年は自然災害や個人的には喪中ハガキも多く、心痛む年だった。
年末年始、お元気で。夢は探すのでなく創るもの。
始めなければ始まらない。頑張れば、どこかで花が咲くかもしれない。では…